

1601 官公署																					
16 官公署																					
170101 派遣業																					
1701 派遣業																					
170201 警備業																					
170202 情報処 理サー ビス業																					
170209 その他																					
1702 その他 の事業																					
17 其 他の事 業																					
0 全産 業			1			1		2		1		2	1	2	2	1		2		2	17

出典：<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.htm> (MHLW, Japan)

揚貨装置を起因物（小）とする死亡災害事例（2012-2020年）

年	月	発 生 時	死亡災害事例	業種 (小) コード	事故 の型 コード	労 働 者 規 模
2012	3	15 ～	石炭運搬船のハッチで石炭を荷降し作業中、揚貨装置の運転手はバケットを降ろしたが位置が悪かったため、再度バケットを横移動させたところ、ハッチ内で合図を行っていた被災者を直撃した。	50202	6	30 ～

		16							49
2013	8	16 ～ 17	冷凍船の荷揚げ作業が完了し、岸壁に仮置きしていた40フィートコンテナ（総重量22t）を揚貨装置（36t）を用いてデッキ上に戻す際、コンテナをセッティングポイントに収めるため、被災者を含めて4人でコンテナの介錯を行っていたところ、コンテナが船の手すり支柱に引っかかり支柱から外れた際、コンテナが振れ被災者が船のスラッジタンクとコンテナに下半身をはさまれた。	50202	7				100 ～ 299
2013	8	8 ～ 9	貨物船に設置されている揚貨装置を用い、舳上にある直径約1.3m、重量約8tのコイル2個を運搬するため、被災者並びにもう一人の作業員にて玉掛けを行った、玉掛け後地切りしたところ、荷が振れ、被災者がコイルと舳壁面との間に腹部を挟まれた。	50202	7				30 ～ 49
2014	7	11 ～ 12	漁港にて、漁船からイワシをトラック荷台に積まれたダンベに荷卸した際、揚貨装置のワイヤロープが切れ、荷台上で待機していた被災者の頭部に揚貨装置のブームが当たった。	50202	4				1～ 9
2016	10	11 ～ 12	貨物船の右舷側を岸壁に接岸し左舷側に舳を係留した状況において、揚貨装置（制限荷重250トン）を使用し舳から荷（鉄パイプ（径0.2m長さ12m）9本を1束にしたもの）を4束（総重量17.9トン）を船倉に積み込む作業中、吊り荷を倉底より高さ約2.8mの高さで水平移動させていたところ、船体が大きく右舷側に沈み（約10度）傾いたため、吊荷が大きく水平に振れ、船倉内壁と荷に作業員3名が挟まれ被災した。	50202	6				50 ～ 99
2016	10	11 ～ 12	貨物船の右舷側を岸壁に接岸し左舷側に舳を係留した状況において、揚貨装置（制限荷重250トン）を使用し舳から荷（鉄パイプ（径0.2m長さ12m）9本を1束にしたもの）を4束（総重量17.9トン）を船倉に積み込む作業中、吊り荷を倉底より高さ約2.8mの高さで水平移動させていたところ、船体が大きく右舷側に沈み（約10度）傾いたため、吊荷が大きく水平に振れ、船倉内壁と荷に作業員3名が挟まれ被災した。	50202	6				50 ～ 99
2020	9	12 ～ 14	埠頭に置かれたラッチアームバケット（高さ約6m、幅約3m、奥行約2m）の修繕作業場所で被災者1名で資材の片付け、修繕個所の点検を行っていた。作業予定時刻を過ぎても戻らないため現場を訪れた社長が倒れている被災者を発見、救急に連絡したが、その場で死亡が確認された。点検のためバケットに上っていたが、足をすべらせるなどして墜落したものと推定された。	11702	1				1～ 9
2020	6	10 ～ 12	岸壁に接岸した本船の揚貨装置を用いて、本船に横付けしたはしけ船に積まれたスチールコイルを本船に積み込む作業において、被災者はコイルの玉掛け作業を行っていたところ、吊り上げていたコイルが振れて被災者がコイルの間に挟まれ、脳死状態となっていたが、後日死亡が確認された。	50202	7				100 ～ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_02.html